

# 耐震改修工事事例 NO. 屋根-3

## 屋根を耐震改修補強した事例

簡易耐震診断の結果、総合評点が0.95のため、『やや危険です』となり、屋根の軽量化工事を実施した事例。

(\*工法により施工方法は異なります。)

- 建築年度：昭和46年度
- 改修年度：平成30年度
- 構造/階数：木造2階建
- 延べ面積：約50㎡
- 改修費用：約100万円（消費税込）
- 工事内容の概要  
屋根の軽量化

### 備考

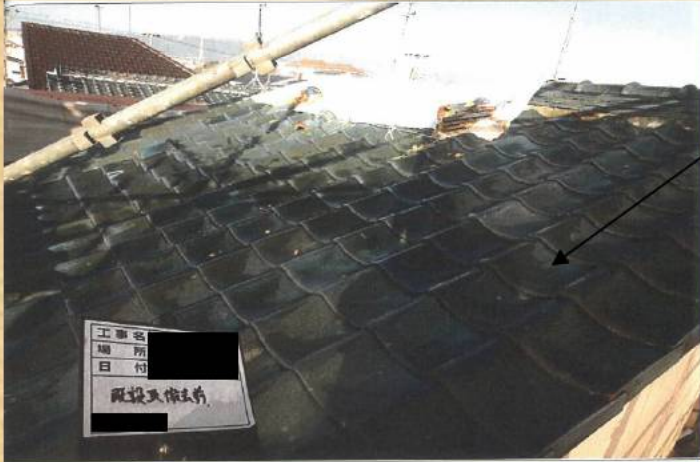
—

### 総合評点

木造住宅の簡易耐震診断は、地盤・基礎、建物形状、壁の配置（偏心）、筋違、壁の割合（壁量）、老朽度の各項目についてそれぞれの状況により評点をつけた上で、各評点を掛け合わせて総合評点を求めます。総合評点と判定の関係は以下のとおりです。

総合評点	判定
1.5以上	安全です
1.0以上1.5未満	一応安全です
0.7以上1.0未満	やや危険です
0.7未満	倒壊または大破壊の危険があります

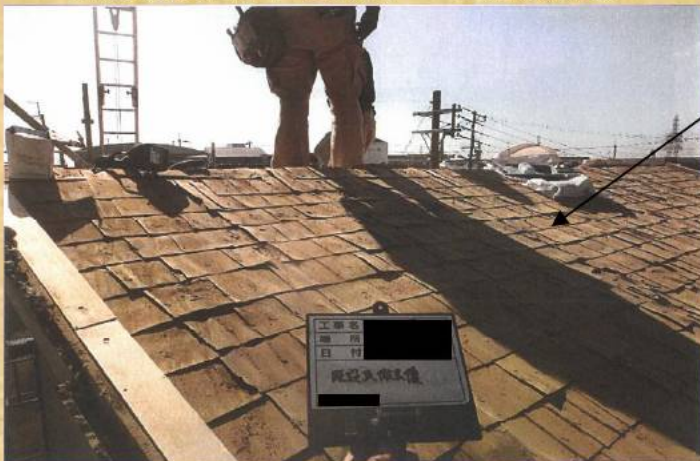
**耐震改修工事前の状況 工事順番①**



**改修概要**  
工事順番①  
工事前の瓦屋根の状況

**工事順番④**  
野地板新設の状況

**耐震改修工事中の状況 工事順番②**



**工事順番②**  
既存瓦屋根を撤去した状況

**工事順番⑤**  
ルーフィング新設の状況

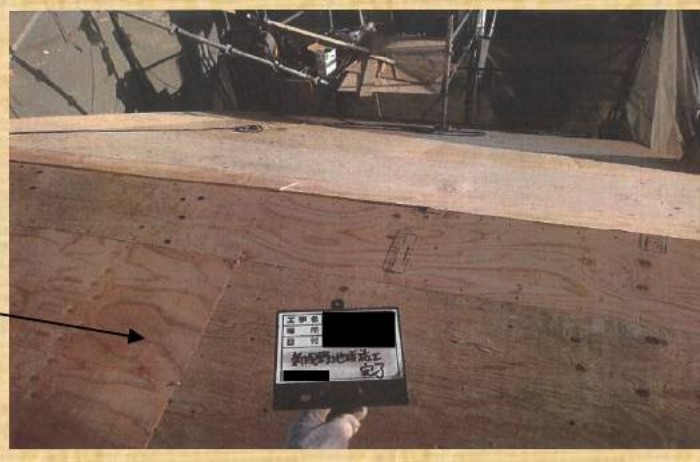
**耐震改修工事中の状況 工事順番③**



**工事順番③**  
瓦下地棧新設の状況

**工事順番⑥**  
スレート屋根新設の状況

**耐震改修工事中の状況 工事順番④**



**耐震改修工事中の状況 工事順番⑤**



**耐震改修工事完了の状況 工事順番⑥**

